

事業番号	10 05 13	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州ジビエ活用推進事業				担当課	部局	林務部	
						課・室	森林づくり推進課 鳥獣対策ジビエ振興室	
総合5か年計画	プロジェクト	農山村産業クラスター形成プロジェクト			E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			実施期間	H16 ～		

1 事業の概要

目指す姿	野生鳥獣との緊張感ある棲み分けと野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、被害防除・捕獲・生息環境の各対策を総合的に実施するとともに、捕獲した個体を地域の有用な資源として活用を進めるため、民間との協働により信州ジビエのブランド化を目指して総合的なジビエ振興を図り、農山村の活性化に資する。		
現状	○野生鳥獣の農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況：農林業被害額14億2千万円(H23) ○ニホンジカの捕獲頭数が増える中、ジビエの需要量の拡大が課題：H23ニホンジカ捕獲頭数27,167頭、利用推定頭数1,484頭、利用率5.5%		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県全体で深刻化しているニホンジカの被害対策として県では捕獲対策の強化を図っており、県としても地域の有用資源としてのジビエを有効活用することで、地域振興につなげる取組を推進する必要がある。	
	県民との協働による実施：検討中		

事業内容	① 成果目標 (H25)						
	○信州産シカ肉認証制度の構築 1件 ○信州ジビエ推奨シカ肉の出荷施設(認証された施設)数 4施設 ○信州ジビエの県内外での情報発信活動 3回 (県内2回:松本、長野 県外1回:東京)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		1.信州産シカ肉認証制度構築事業	補助金・交付金	・安全安心な良質な獣肉を供給するための「認証制度」創設への支援	400	400	0
		2.信州ジビエ総合推進事業	委託	(人材育成) ・捕獲、調理等に携わる者の人材養成の取組への支援(需要拡大促進) ・信州ジビエのプロモーション活動への支援	8,016	8,016	0
		3.野生獣肉放射性物質モニタリング事業	直接	・野生獣肉の安全性の確認のための放射性物質検査の実施	300	300	300
		4.信州ジビエ地域振興戦略検討事業	直接	・地域におけるジビエの振興戦略を検討	0	0	1,045
		5.信州ジビエハンター養成事業	直接	・ジビエに適した捕獲・処理を適切に行えるハンターの養成講座を実施	0	0	1,000
		6.信州産シカ肉認証取得機能アップ支援事業	補助	・既存の獣肉処理施設が、認証取得するために必要な機器等の整備を支援	0	0	1,500
	7.信州産シカ肉認証処理施設整備事業	補助	・信州産シカ肉認証処理施設等の整備に支援	0	0	15,000	
	8.信州ジビエ・マッチング促進事業	委託	・ジビエの商談会の開催、新たな流通ルート開拓等による需給のマッチングを支援し流通を促進	0	0	4,613	
	9.信州ジビエマイスター養成事業	直接	・適切な処理で美味しいジビエ料理を提供できる調理人等の養成講座を実施	0	0	1,000	
			合計	8,716	8,716	24,458	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	342	342	8,716	24,458
		補正予算				
		合計(A)	342	342	8,716	24,458
	Aの財源	国庫支出金	171	171	350	17,150
		県債				
		その他(繰入金)			8,016	4,613
		一般財源	171	171	350	2,695
	決算額(B)	342	342	8,716		
概算人員費	職員数(人)	0.10	1.00	1.00	1.00	
概算事業費(C)	826	8,258	8,258	8,258		
概算事業費(B(A)+C)	1,168	8,600	16,974	32,716		

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
認証制度の構築	0	1	1	達成	
認証獣肉処理施設数	0	4	1	未達成	
情報発信	0	3	13	達成	

目標に対する成果の状況	認証制度の制度設計に時間を要し、要綱等の施行が1月となったため、認証件数が1件となった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていき たいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県ではニホンジカの捕獲の強化を図っており、県として地域の有用資源としてのジビエを有効活用することで、地域振興につなげる取組を推進していく必要がある。